

製品名: ASS1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85316**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC,IP |
| 反応性 | 人間、ネズミ |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.49mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20 |
| 分子量 | Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | ASS1 |
| 別名 | Argininosuccinate synthase 1; ASS; ass1; ASSA; Citrulline aspartate ligase; CTLN1 |
| 遺伝子 ID | 445.0 |
| SwissProt ID | P00966 |
| 免疫原 | ヒト ASS1 の合成ペプチド |

背景

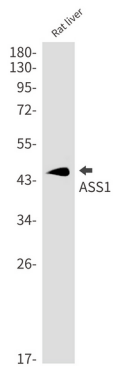
アミノ酸生合成; L-アルギニン生合成; L-オルニチンとカルバモイルリン酸から L-アルギニンを生成する: ステップ 2/3。窒素代謝;

尿素回路; L-アスパラギン酸と L-シトルリンから(N(オメガ)-L-アルギニノ)コハク酸を生成する: ステップ 1/1。

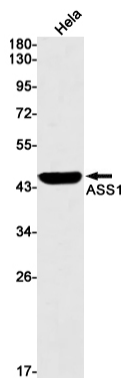
研究分野

-

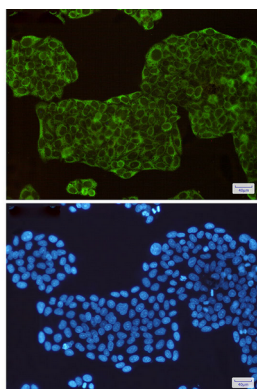
画像データ



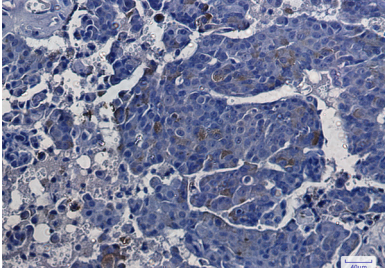
ASS1 抗体を使用したラット肝臓溶解物中の ASS1 のウエスタンブロット分析。



ASS1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の ASS1 のウエスタン ブロット分析。



ASS1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の ASS1 (緑) の免疫細胞化学分析



ASS1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。